



TEMAIRAZU

**2022年6月期（第19期）
第1四半期 決算説明資料**

目次

2022年6月期 第1四半期決算ハイライト **2** ページ

2022年6月期 事業報告と今後の事業展開 **10** ページ

1 決算ハイライト

1 2022年6月期 第1四半期決算ハイライト

1 決算概要

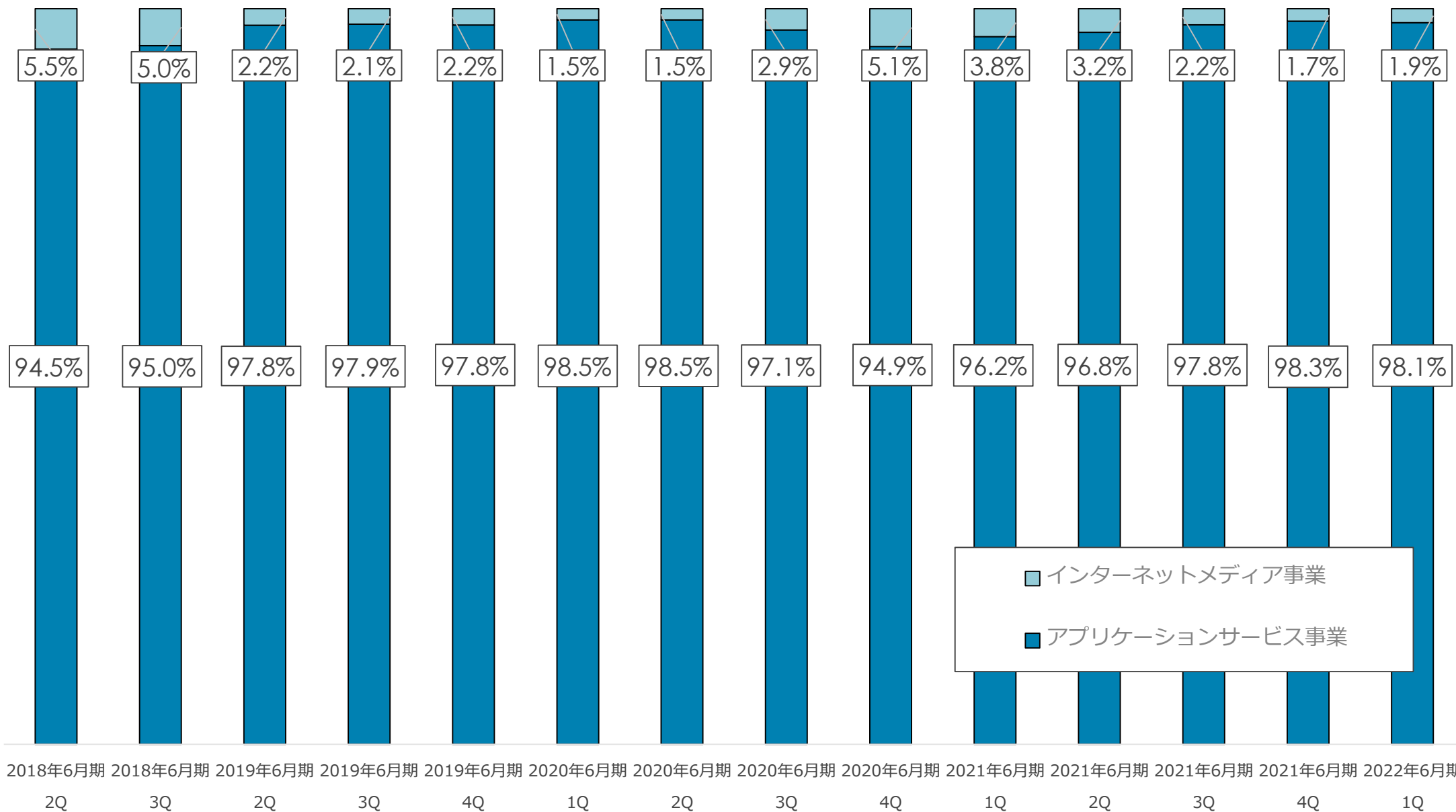
売上高：前期比 **4.4%減**

営業利益：前期比 **7.6%減**

	2022年6月期 第1四半期		前年同期 実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
	実績	売上高 利益率			
売上高	399,869 千円	—	418,291 千円	△18,422千円	△ 4.4%
営業利益	279,061 千円	69.8%	302,018 千円	△22,957千円	△ 7.6%
経常利益	282,338 千円	70.6%	302,301 千円	△19,962千円	△ 6.6%
当期純利益	190,187 千円	47.6%	203,892 千円	△13,704千円	△ 6.7%
1株当たり 当期純利益	29円35銭	—	31円47銭	—	—

1 2022年6月期 第1四半期決算ハイライト

2 売上高構成比の推移



1 2022年6月期 第1四半期決算ハイライト

3 セグメント別売上とセグメント別利益

アプリケーションサービス事業は前年同期比で若干の減収減益となり、

売上高利益率は80.4%

インターネットメディア事業は減収減益となり、売上高利益率は45.4%

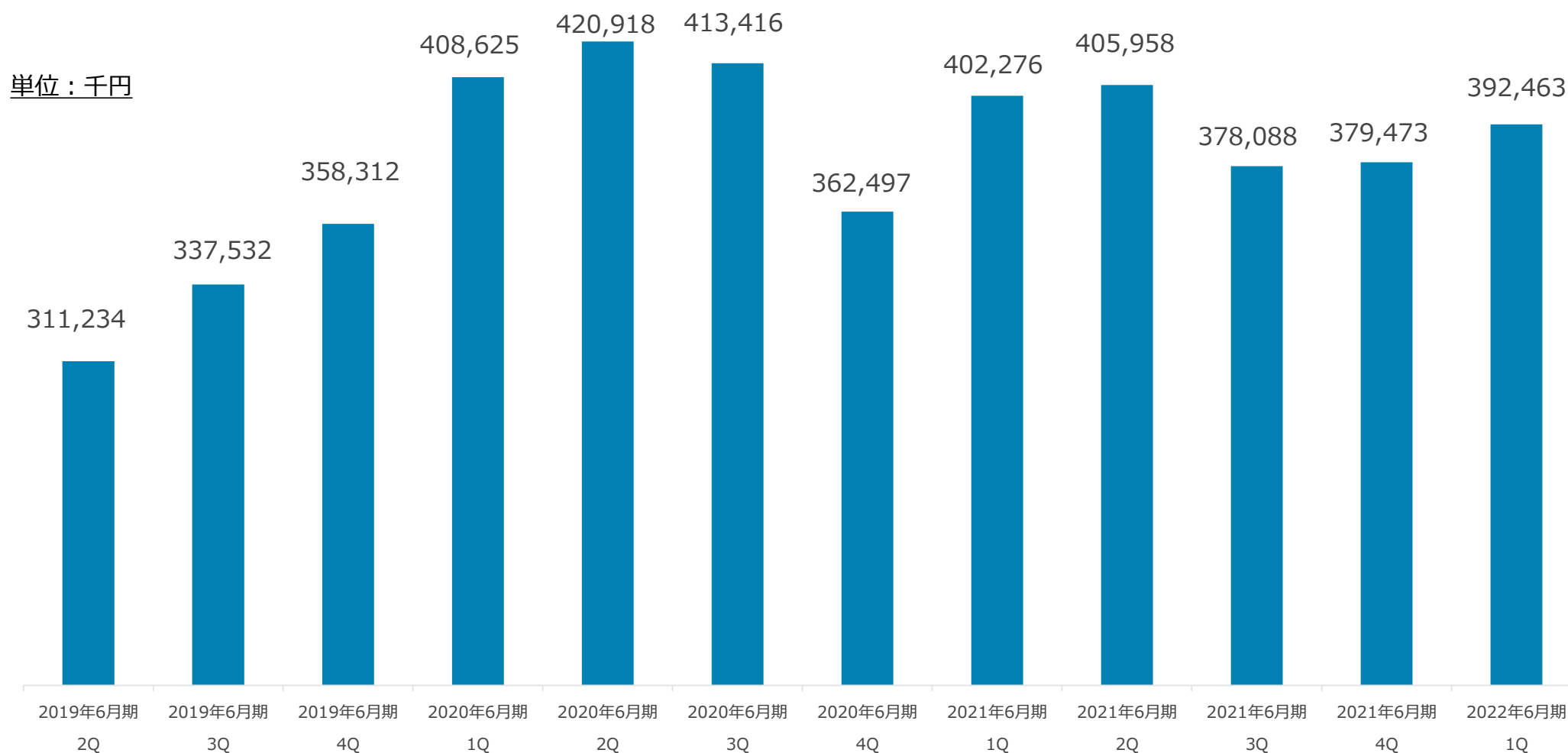
	セグメント売上高	セグメント利益 (全社共通費配賦後)	売上高利益率 (全社共通費配賦後)
アプリケーション サービス事業	392,463 千円	315,462千円 (276,434千円)	80.4% (70.4%)
インターネット メディア事業	7,405 千円	3,362千円 (2,626千円)	45.4% (35.5%)
調整額	- 千円	△39,764 千円	-
合 計	399,869 千円	279,061千円	69.8%

1 2022年6月期 第1四半期決算ハイライト

4 アプリケーションサービス事業の売上高推移

前年同期比：-2.4%

(前四半期比：+3.4%)



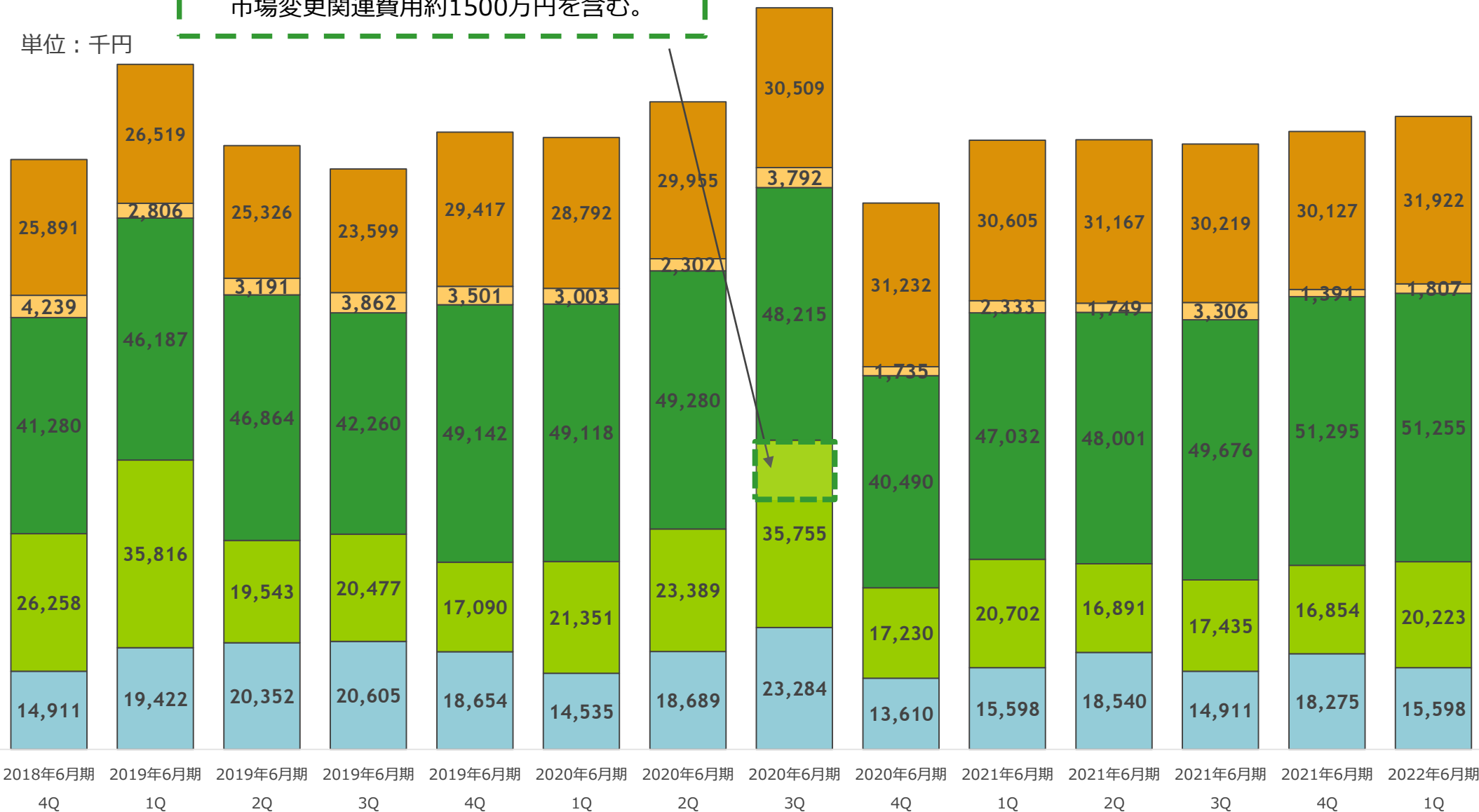
1 2022年6月期 第1四半期決算ハイライト

5 売上原価及び販売管理費の内訳

■ 売上原価 ■ 広告宣伝費 ■ 人件費
■ 支払手数料 ■ その他

市場変更関連費用約1500万円を含む。

単位：千円



1 2022年6月期 第1四半期決算ハイライト

6 第1四半期業績の通期業績予想に対する進捗率

	2022年6月期 第1四半期	2022年6月期 業績予想	進捗率
売上高	399,869 千円	1,602,017 千円	25.0%
営業利益	279,061 千円	1,102,343 千円	25.3%
経常利益	282,338 千円	1,103,005 千円	25.6%
四半期純利益	190,187 千円	728,032千円	26.1%
1株当たりの当期純利益	29円35銭	112円37銭	-

1 2022年6月期 第1四半期決算ハイライト

7 貸借対照表

	2021年6月期 第4四半期末	2022年6月期 第1四半期末	主な増減要因	
現預金	4,484,099 千円	4,474,027千円		△10,072千円
その他流動資産	253,184 千円	250,959 千円		-
固定資産	61,211 千円	48,466 千円	繰延税金資産	△10,474千円
資産計	4,798,494 千円	4,773,453 千円		-
負債	316,632 千円	198,440千円	未払法人税等	△135,816千円
純資産	4,481,862 千円	4,575,012 千円	純利益の計上 剰余金の配当	+190,187千円 △87,466千円
負債・純資産計	4,798,494 千円	4,773,453 千円		-
自己資本比率	93.4%	95.8%		-

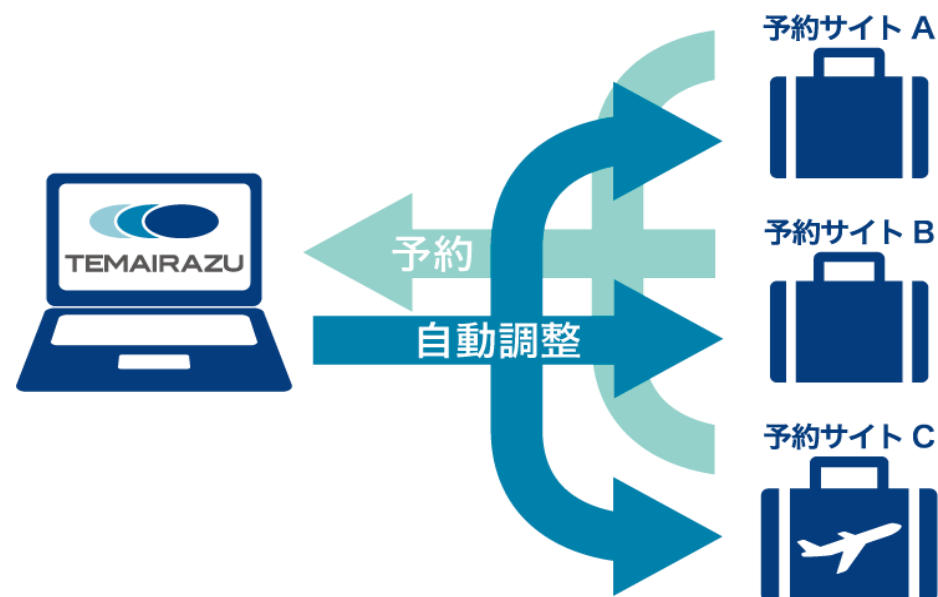
2

事業報告

2 2022年6月期 事業報告と今後の事業展開

2-1 アプリケーションサービス事業の事業報告

宿泊予約サイトコントローラーとは、複数のオンライン予約サイトの情報を一括管理するサービスです。販売チャネルの拡大による収益の向上と宿泊施設の予約業務の効率化による運用コストの削減が図れます。



複数の宿泊予約サイトも 操作一つで簡単管理

在庫や料金の管理を一括で行い、面倒な管理業務から解放。宿泊予約サイト管理の業務フローを統一化し、管理コスト削減。

スピーディー＆ 自動更新でオーバー ブッキング抑止

予約情報の取得を行う間隔が短く、素早い在庫調整が可能。急な予約が入った場合でも、一括で各宿泊予約サイトの部屋を手仕舞い可能。

インターネット接続 できる環境があればOK！

インターネット経由での使用のため、施設・本部等場所を問わず管理可能。専用サーバでの情報管理のため、故障等による急なPCの買い替えでも同じアカウントで利用可。

セグメント利益（全社共通費配賦後）

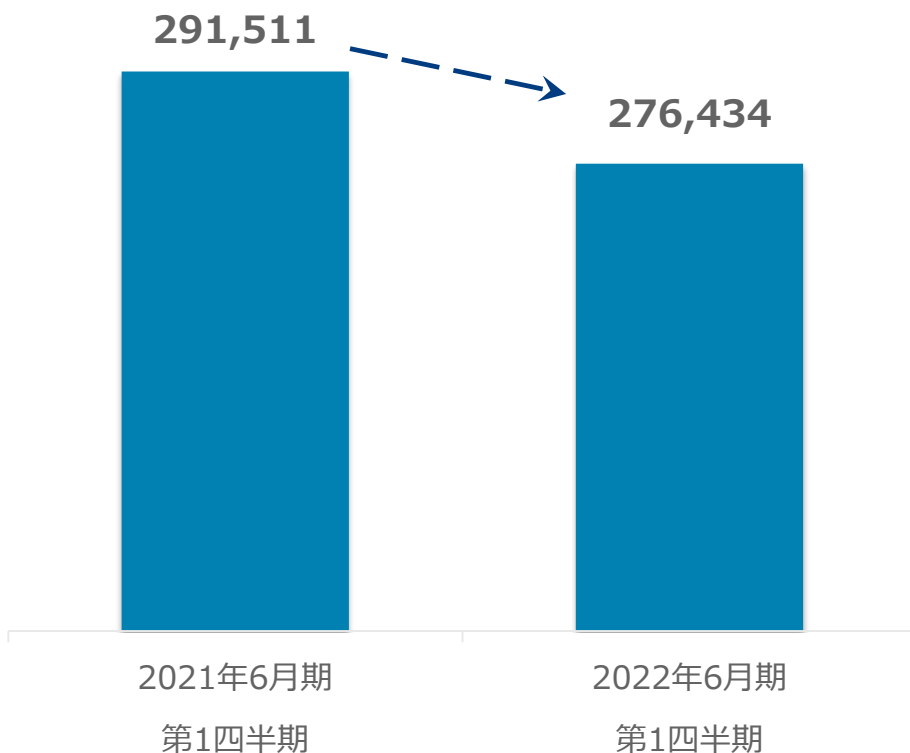


TEMAIRAZU

前年同期比 -5.2%

（前四半期期比 +3.4%）

単位：千円



新型コロナウイルスの影響

- ・長期化した緊急事態宣言等の影響による予約数の減少で月額変動収入が伸び悩み
- ・減少傾向にあるものの、主に小規模施設の閉館等による解約の発生で月額固定収入が伸び悩み

自社ホームページ用宿泊予約システムのリニューアル

- 自社ホームページ用宿泊予約システム『手間なし』を全面リニューアルし、TEMAIRAZUのオプション機能『手間なしNEXT』として提供を開始

機能性・利便性の向上のためのシステム連携

- 株式会社アクティバリュースの顧客対応AIソリューション『talkappi』
- 株式会社たび寅の宿泊補助対応型予約エンジン『Top Rank』
- 株式会社 7 gardenの宿泊施設向けクラウドシステム『tuna』

アフターコロナに向けた国内・インバウンド需要への対応

- 株式会社日本旅行が企画・運営する2つのブランド『Webコレクションプラス』および『My宿オンライン』での販売を可能にする予約システム『Webダイレクトシステム』と連携
- チェコ共和国に本拠地を置くMEWS SYSTEMS BVのプロパティマネジメントシステム『Mews Hospitality Cloud』と連携

2-4 アプリケーションサービス事業の今後の事業展開



販売チャネルとの連携

多様なシステムとの連携

営業・サポートの強化

**TEMAIRAZUの
機能強化**

2-5 アプリケーションサービス事業における

新型コロナウイルス感染症の影響

アプリケーションサービス事業における売上の構成：

- 月額固定収入（月額基本利用料やオプション利用料等）
- 月額変動収入（予約数に応じた通信料等）

影響：

- 月額固定収入

→ コロナ起因の解約はいまだにあるものの、件数は減少傾向

- 月額変動収入

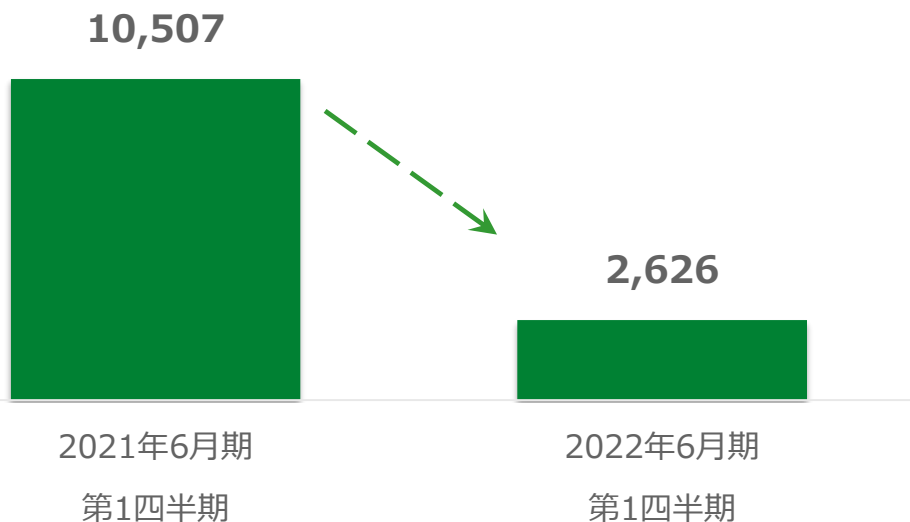
→ 長期化した緊急事態宣言の発令の影響もあり、予約数が減少

セグメント利益（全社共通費配賦後）

HIKAKU.COM
比較.com

前年同期比-75%

単位：千円



- 巣ごもり需要の弱まりによるトラフィックの減少
- 以下対策の継続的な実施
 - ・ 広告出稿の見直し
 - ・ 検索エンジン最適化
 - ・ ユーザーインターフェースの改善
 - ・ モバイルユーザビリティの向上

会社概要

商号	手間いらず株式会社	
英文名	Temairazu, Inc.	
設立年月日	2003年8月4日	
決算月	6月	
資本金	715,438,105 円（2021年6月30日現在）	
発行済株式数	6,479,280株（2021年6月30日現在）	
株式売買単位	100株（2021年6月30日現在）	
本店所在地	東京都渋谷区恵比寿1-21-3 恵比寿NRビル7F	
証券コード	2477（東証第一部）	
監査法人	有限責任監査法人トーマツ	
主要サイト	『TEMAIRAZU』 『比較.com』	https://www.temairazu.com/ https://www.hikaku.com/

決算説明資料についてのご注意

当資料に掲載されている当社の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しのうち、歴史的事実を含んでいないものは、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もあることをご了承ください。

法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告なく、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった仮定及び要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

IRに関するお問い合わせ

手間いらず株式会社 経営企画室

TEL : 03-5447-6690 Mail : ir@temairazu.com

投資家向け情報

<https://www.temairazu.com/ir/news>

プレスリリース

<https://www.temairazu.com/press>